

研究者の横顔

フリガナ ナベクラ ツカサ

お名前 鍋倉 宰 助成金額 200 万円

ご所属 愛知県がんセンター 研究所 腫瘍免疫応答研究分野

研究テーマ 次世代ナチュラルキラー細胞療法の開発に向けた基盤技術の構築

1：研究者になろうとしたきっかけ

北海道の自然豊かな山村で生まれ育ったので、生物に興味を持つのはごく自然な事でした。高校生物で免疫学に触れた事を契機に、その複雑な世界に魅了され、生物学を基盤として免疫学を学び、研究者の道を選びました。

2：助成研究の内容紹介

本研究では、生存能・増殖能・抗がん活性を強化した『キメラ抗原受容体記憶NK細胞』を調整し、がん治療効果を検証する。更に治療効果増強の分子機構を解明し、次世代NK細胞療法開発に向けた研究基盤を構築する。

3：2の将来に繋がる結果予想・目標

NK細胞を用いた新しいがん免疫療法に繋がる技術開発が期待できる。この技術基盤は様々ながんに対するNK細胞療法に適用可能であり、現行のがん治療と組み合わせる事で、より良い治療効果が得られる可能性がある。

4：全国のRFL関係者に一言メッセージ

私は大切な人をがんで失った経験をきっかけに、がん研究に取り組むことを決意しました。研究を研究のまま終わらせるのではなく、その先にいる多くの人々を常に視野に入れ、社会に貢献できるような研究を展開していきたいと考えています。